◎令和元年5月25日(土)~26日(日)開催第3064回例会 2019年度/初夏の山『三平山から擬宝珠山〜象山へ』に参加して保久良支部 S.M

令和元年の初回一泊バス山行が予定通り実施された。

【1日月/5月25日(土)】

当日は、初夏と思えぬ暑さが前日より続いており快晴の下、7時20分新神戸駅集合で参加予定者31名(女子24名、男子7名)全員が揃った。お弁当とお茶を配って頂き予定通り7時30分にチャーターした神姫バスに乗って出発。新神戸トンネル→阪神高速北神戸線→六甲北有料道路→神戸三田インター→中国縦貫自動車道と順調に走り加西サービスエリアで小休止。バス車内では、川崎委員長の名司会により和やかに進行が行われ吉野会長の本日のスケジュールや登山コースのなどの説明が行われた。

中国縦貫自動車道落合ジャンクションから米子自動車道に入り、岡山県内の山々を吉野会長より説明を受けながら蒜山インターを下車。11時に三平山キャンプ場に到着。バスから下車し準備体操の後、三平山山頂(標高 1,010m)を目指して出発。



さぁ、出発です!

吉野会長、渡田リーダーを先頭に緩やかな道路を登山口目指して 10 分程進んだ。早くも回りの草花に気を取られ遅れる人も・・・・・。



遠くに雄大な大山が!!

登山口には、竹の杖が 20 本ほどありそれぞれ携帯して登山を開始。気温 26 度であったが木が多くつづら折りの山道で暑さもそれほど感じなく登り始めた。



登山開始! (竹の杖をどうぞ!)

途中色々な草花を鑑賞しながら各自草花の名前を言ったり写真を撮ったりして楽しみながら歩行。2回休憩を取り、途中から高い木がなくなり直射日光を浴び夏を実感。



土塁(1898 年に陸軍が軍馬育成場として放牧された軍馬が外に出ないように建設されたもので総延長56kmにおよぶ。現存46m)に到着。ここからは、土塁上の尾根筋を歩行。頂上が近くに見えるも10分程度の直登で遅れる人もでながら12時30分全員三平山登頂(1,002M)。



保久良登山隊(木村、逢坂、光永、谷口、小堺、曽谷)

山頂は360℃のパノラマで大山、蒜山高原等の山々が見れたが、27℃の為霞がかかっており少し残念であった。各々写真を撮り、その後新神戸駅で渡されたお弁当に舌つづみ。吉野会長のご計らいで夏用のお弁当を特別に注文頂き美味しく頂きました。



大山を望む。気温が高く少し霞み気味。

13 時 30 分下山開始。土塁上を 1 列になって歩行。途中木村支部長が上りで見つけた金襴の花を撮影。非常に珍しく綺麗で感激(金襴緞子の金襴とは知りませんでした)。その後も草花を鑑賞しながら下山。14 時 30 分にバスの留まっている三平山キャンプ場に到着。



キンラン見~つけた!!

バスに乗車し、途中蒜山高原センターでお土 産等の買い物を行い、宿泊施設の休暇村奥大山 に 15 時 30 分に到着。

休暇村奥大山でホテルの利用方法等の説明を 受け各自部屋に入室。入浴や散策で夕食まで自 由行動。男性陣は、入浴後早速乾杯(最高!)。



奥大山休暇村の全容

18時より宴会場で夕食。ひよこの貸切であり 又椅子席で楽であった。食事はバイキングで和 食中心のメニューで美味しく頂いた。お酒も進 み、皆のリクエストで土居さんが『安来節』を 熱唱。川崎委員長の『安来節どじょうすくい』 もリクエストされたが、残念ながら見れず。渡 田さんの『月の法善寺横丁』の熱唱等楽しく宴 会を行い 19時 30分に終了。その後 218号室 に集合し明日の予定を川崎委員長から説明を受 け、その後は飲み組と星観察組に分かれた。飲 み組は 21 時に撤収。速攻で就寝し 1 日目を終 わった。

[2日月/5月26日(日)]

5 時起床。朝風呂に入りホテルの近郊を散策。 ホテル前にハンモックがあり高原の爽やかな風 を感じ非常に穏やかな気分を味わった。また、 湿原木道がありワラビやゼンマイが採れた。



ハンモック体験(山登らんと、寝よ~!)

7時15分より朝食。朝食もバイキング形式で和食と洋食があった。なんと言っても蒜山高原の牛乳が美味しかった。卵掛けご飯も美味しかった(Oさん曰く)。

8時15分ホテル前の広場に集合。体をほぐ し8時30分に本日の登山をスタート。昨日と は違って少し曇っていたので気温も20℃程度 と過ごしやすく気分も良好。



擬宝珠山登山前のミーティング風景

先ずは擬宝珠山山頂(標高 1,110m)を目出してつづら折りの山道を歩行。ホテルが標高 900mあり 210mの高低差を 40分で全員登頂(9時10分到着)。山頂は見晴らしが良く、南側には雲海のような風景も散見。北側は樹木があり烏ケ山、大山が少し見える程度であった。気温の上昇もなく気分は最高。

擬宝珠山(1,110M)山頂にて



(木村隊長以下5名の保久良登山隊・・年齢不詳?)

9時25分下山開始。緩やかな道を降りながら途中スキー場のロープウェイや近郊の山々を観ながら下山。9時55分休暇村奥大山と象山(標高1,085m)に行く別れ道で布引乙女隊4名と別れ、27名で象山を目出した。

象山登山道は、三平山、擬宝珠山と違い階段道であり少々息が上がる(今回初)が最高齢の S さんも元気に歩行。



象山(1,085M)山頂にて

10時20分に27名登頂。山頂は少し狭く石がゴロゴロしていた。北側には日本海も望めたが、視界が悪く眺めは良くなかった。南東方面は山々が綺麗に見れた。10分の滞在で下山開始。下山途中、烏ヶ山がカラスの嘴の形をしており



烏ヶ山と大山を眺めながら下山

名前の由来がよくわかった。烏ヶ山は、結構険 しい山頂で厳しそうであったが一度は登頂した いと思った。下りも階段があり途中より木々の 中を気持ちよく歩行。11 時 5 分に休暇村奥大 山に到着。

11 時 15 分荷物をバスに積込み休暇村奥大山ホテルのお見送りを受け出発。途中、道の駅風の家にてホテルのお弁当を食べ、お土産を買ったりジャージー牛の生牛乳やソフトクリームを飲食。その後蒜山インターから米子自動車道に入り今回の登山の疲れを癒すため、一路足温泉へ向かう。

13 時足温泉(湯原温泉郷の一つ)到着。男性陣は全て男湯へ、女性陣は女湯には一度で入れない為家族風呂と女湯に分かれて入浴。アルカリ性単純泉、泉温 37℃、ph9,2 と体には優しい温泉であった。入浴後各々蒜山牛乳やビールを飲んで足温泉を後にした。



足温泉/足温泉館前にて(保久良隊)

13 時 50 分バスに搭乗し一路神戸へ。湯原イ

ンターより再度米子自動車道に入り、配られた ビールやお菓子に舌つづみ。心地よいバスの揺れと共に昼寝をしたり旅の余韻に浸りながらバス旅行を満喫。川崎委員長のひよこ行事予定の発表と吉野会長の総評をお聞きして5時に三宮にて解散となった。今回のバス旅行は、諸先輩方と交流でき非常に有意義な時間を過ごすことが出来ました。吉野会長、川崎委員長、諸先輩には感謝致します。ありがとうございました。また、楽しい企画をお願い致します。

以上